

能代市総合計画

まちづくり確認書

平成22年3月

能代市

この確認書では、左ページにまちづくり提案、右ページに市の対応を記載しています。
右ページの中でかっこ書きしている事業費（～千円）は、平成22年度当初予算額です。

「実施計画期間中（-H24）の市の対応」欄の基準（目安）

1 対応する予定（又は既に対応）

- 新たな対応を予定しているもの
- 既に取り組んでいるもの（改善を予定しているものを含む）

2 対応する方向で検討

- 新たな対応に向けて準備を進めるもの
- 新たな対応に向けて検討を進めるもの

3 対応の課題等を研究

- 新たな対応を中長期的な課題として研究するもの
- 新たな対応が可能かどうか検討するもの

4 対応は当面困難

- 法律や制度などの制約から行政の関与が難しいもの
- 担い手や資金の確保などの課題があり対応が難しいもの など

※ 1～4が混在している場合は、複数を選択しています。

1 取組の改善策

| | |
|---|---|
| 政策1(1)コミュニティで支え合う特色ある地域づくり | 提案1 自治会・町内会活動の活発化 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・自治会・町内会などに参加を心がけている市民の割合の伸びが鈍い。 ・自分が住んでいる地域で活動を率先して行い、情報を発信していくことが大事である。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○自治会・町内会が、年間計画を立てて活動を行う。 ○自治会・町内会が、リーダーづくりのために、活動が活発な自治会・町内会との交流を図る。 ○自治会・町内会が、自治会館や集会所などの拠点をつくる。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

| | |
|--|---|
| 政策1(3)地域で育み社会で支える子育て・子ども支援 1(4)次代を担う子どもの成長を支える学校教育 | 提案2 行事等を通じた地域と学校の交流 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・子育て・子ども支援と学校教育の政策分野はともに順調であり、引き続き地域と学校の連携が必要である。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○地域住民、PTA及び地域の学校が、連携して、協議する場をつくり、子どもとの交流活動を計画的に実施し、行事等を通じて交流を深める。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

| | |
|---|---|
| 政策1(5)子どもも大人も心と体の健康づくり | 提案3 がんや自殺が多い原因の調査研究 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・がん死亡率の推移が不調である。 ・自殺死亡率は減少しているが、依然として全国レベルより高い。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○医療機関、医師会及び大学等の研究機関が、連携して、なぜこの地域でがんや自殺が多いのか、調査研究して原因を明らかにし、それに基づいた対策を講じる。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

| | |
|---|--|
| 政策1(5)子どもも大人も心と体の健康づくり | 提案4 日常的な健康づくり意識の向上 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくりの政策分野が全般的に不調である。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○健康づくりサークル、自治会・町内会、健康推進員、老人クラブ及び社会福祉協議会等が、健康診断受診率の向上、健康づくり活動の活発化、市民の孤立化の防止など、日常的な健康づくり意識の一層の向上を図る。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

【市の対応】

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|---|
| ① 対応する予定（又は既に対応） 2 対応する方向で検討 3 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>市では、自治会・町内会の活動を支援するため、自治会・町内会活動支援事業（4,453千円）を実施しています。また、地域集会所の建設・修繕を支援するため、地域集会所建設費補助事業、地域集会所修繕費補助事業（1,264千円/3件）、地域集会所建設資金貸付事業を実施しています。このほか、毎年、自治会・町内会へ要望調査を行っています。</p> <p>自治会・町内会が、年間計画を立てること、活発な会との交流を図ること、集会所等の拠点をつくることの提案については、実際には、多くの自治会・町内会で年間計画を立てていると思われます。また、これまでも市内外への自主的な視察研修や地域づくりの研修会が行われてきており、地域集会所についても、全体の約6割に設置されておりますが、市としても、能代地域の自治会連合協議会総会、二ツ井地域の区長・町内会長会議などの機会をとらえて、情報提供を行ってまいります。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|--|
| ① 対応する予定（又は既に対応） ② 対応する方向で検討 3 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>鶴形小学校では、地域行事の鶴形そば祭りに全校児童が参加し、児童による合唱や音読、郷土芸能の発表なども行っていますので、こうした例を他の学校にも紹介していきます。</p> <p>また、ふるさと教育において、地域と協力して行う行事等については、地域、PTA、学校が連携して協議する場を設けるよう各学校に働きかけていきます。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|---|
| ① 対応する予定（又は既に対応） 2 対応する方向で検討 3 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>がん対策については、がんの実態調査のために秋田県と県医師会等が実施している「地域がん登録事業」等に協力しながら、この地域の効果的な対策を模索していきます。</p> <p>自殺対策については、平成17年度から21年度まで国の研究介入地域として調査と対策を実践してきましたので、今後得られる大学を通じた分析結果等をもとに、活動の方向を見極めていきます。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|---|
| ① 対応する予定（又は既に対応） 2 対応する方向で検討 3 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>市では、健康推進員活動事業（2,246千円/390人）を実施しており、健康推進員を地域の核として、健診受診の啓発や、健康づくり意識向上のための効果的な啓発方法を協議・工夫しながら強化していきたいと考えています。</p> <p>健康づくりサークルの位置づけについては、メンバー構成が高齢化してきていることから、主目的を「運動習慣継続」から「心の健康（仲間づくり）」へと移行していきたいと考えています。</p> <p>高齢者に関しては、介護予防事業特定高齢者施策（42,192千円）や一般高齢者施策（487千円）の中で、健康教室や健診の勧奨、健康相談等を行っているほか、高齢者の生きがいと健康づくり事業（1,940千円/老人クラブ連合会に一部委託）等で生きがいと健康づくりを進めています。また、民生委員にお願いしている一人暮らし等高齢者調査等で健康不安がある人を把握し、訪問相談に結びつけたり、緊急通報装置整備事業（4,720千円）やふれあい安心電話事業（4,103千円/社会福祉協議会に委託）等により、孤立化の防止に努めています。</p> |

| | |
|--|--|
| 政策1(6) 地域で活躍する元気な高齢者 | 提案5 高齢者の農作業や居場所づくりの推進 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| ・高齢者の政策分野は順調だが、閉じこもりがちな独居老人が多いことが課題となっている。 | ○自治会・町内会、民生児童委員、老人クラブ、社会福祉協議会及び行政（市）等が、青空デイサービス（休耕地や空き地での農作業）の拡大、いきいきサロン（居場所づくり）の活発化などを通じて、高齢者の生きがいづくりを更に推進する。 |
| (……ので、) | (……が、……ことを提案する。) |

| | |
|--|---|
| 政策1(6) 地域で活躍する元気な高齢者 | 提案6 高齢者へのご用聞き等の推進 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| ・高齢者の政策分野は順調だが、閉じこもりがちな独居老人が多いことが課題となっている。 | ○民間の事業者等が、ご用聞き、買い物サービス、宅配サービス等を推進し、高齢者との交流を通じて孤立化を防ぐ。 |
| (……ので、) | (……が、……ことを提案する。) |

| | |
|----------------------|--|
| 政策1(7) 地域で社会で自立する障害者 | 提案7 障害者団体の組織強化と組織間連携 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| ・障害者団体の活動が低迷している。 | ○障害者自身及び障害者支援団体が、障害者団体の組織の強化と組織間の相互連携の充実を図る。 ○行政（市）が、そのバックアップを行う。 |
| (……ので、) | (……が、……ことを提案する。) |

| | |
|----------------------------|--|
| 政策1(7) 地域で社会で自立する障害者 | 提案8 障害者の就労機会の拡大 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| ・経済状況の影響で、障害者の雇用率が上昇していない。 | ○障害者自身、障害者支援団体、行政（市）及びボランティアが、障害者の職業能力の向上、授産施設の充実、青空デイサービスへの参画などを通じて、就労機会の拡大を図る。 |
| (……ので、) | (……が、……ことを提案する。) |

【市の対応】

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|--|
| ① 対応する予定（又は既に対応） 2 対応する方向で検討 3 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>市では、高齢者の閉じこもり防止や生きがいと健康づくりを図るため、青空デイサービス事業（500千円）を実施しています。</p> <p>当面は能代地域1カ所、ニツ井地域1カ所で実施していく予定ですが、休耕地を活用することや、自治会・町内会や老人クラブ等も含めた民間主導の活動を支援することなどにより、事業の拡大を図っていきたいと考えています。</p> <p>また、社会福祉協議会では、居場所づくりの支援として、地区公民館や集会所等を拠点にサロンを開催した団体を助成する、いきいきサロン支援事業を実施しており、市では、事業の周知に努めています。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|--|
| 1 対応する予定（又は既に対応） 2 対応する方向で検討 ③ 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>一人暮らし等の高齢者が増えており、こうした高齢者の安否確認や在宅生活の支援については、介護、福祉サービスのみならず、新聞、郵便、宅配等の事業者なども含め、地域全体で見守りができるネットワークの構築が必要と考えています。</p> <p>こうした民間の事業者の取組に対して行政としてどういった関与ができるか、中長期的な視点で検討していきます。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|--|
| 1 対応する予定（又は既に対応） ② 対応する方向で検討 3 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>各団体の活動低迷の原因の一つとして、新規会員の入会がほとんどなく、会員の固定化、高齢化が進んでいることが挙げられていますので、会員の加入を促進することが課題と考えられます。</p> <p>そのため、例えば、各団体の活動内容等をパンフレットとして作成していただければ、市の窓口で障害者手帳交付の際に配布して加入を呼びかける、といったことは可能と考えられますので、障害者団体連絡協議会に話題提供していきます。</p> <p>また、組織間の横のつながりについても、障害者団体連絡協議会に話題提供していきます。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|--|
| ① 対応する予定（又は既に対応） ② 対応する方向で検討 3 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>障害者の就労機会については、障害者自立支援法により就労移行支援事業や就労継続支援事業の創設など、就労支援サービスが強化されていますので、各事業所が積極的に取り組めるよう制度を周知していきます。</p> <p>また、社会福祉法人が行う就労支援事業の取組に対しては、これまでも作業場所のあっせんなどを行っていますので、今後もこうした支援を積極的に行っていきます。</p> <p>就業に関する相談については、職業準備訓練や職場実習のあっせんなど就業活動の支援を行っている県北障害者就業・生活支援センター（秋田県が社会福祉法人に委託/大館市所在）を紹介しています。</p> <p>青空デイサービスについては、既の実施している高齢者の事業を参考に、障害者が外に出るきっかけづくりの一つとして検討していきます。</p> |

| | |
|---|--|
| 政策1(8)ふるさとの誇りを受け継ぐ文化・芸術 | 提案9 学校と連携した民俗芸能活動の活発化 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・地区の祭りや民俗芸能などに参加を心がけている市民の割合の伸びが鈍い。 ・民俗芸能の活動が広く浸透していない。 ・民俗芸能の指導者・伝承者が不足している。 ・クラブ活動に民俗芸能を取り入れている学校もある。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○教育委員会及び学校が、学校教育と生涯学習の連携で、学校カリキュラムの中の、地域活動やボランティア、体験学習の時間を使い、民俗芸能の学習の場や、地域と学校が交流できる民俗芸能の発表の場を設ける。 ○民俗芸能連合会、地域住民及びPTAが、民俗芸能の講師として協力する。 ○行政(市)が、民俗芸能や民俗行事の現状をしっかりと把握した上で、活動費を助成する。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

| | |
|--|--|
| 政策1(9)だれもが気軽に楽しめるスポーツ | 提案10 バスケットの街としての底辺の拡大 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・バスケットの街を誇りに思う市民の割合が大きく落ち込んでいる。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○行政(市)が、「バスケットの街づくり」の事業を見直して、具体的な方針と目標を明らかにし、市民へ浸透させて意識の高揚を促す。 ○行政(市)、体育協会及びバスケットボール協会が、指導者養成に力を入れ、養成された指導者が指導できる場を設ける。 ○行政(市)、体育協会及びバスケットボール協会が、スポーツ少年団との関係を強化し連携を図る。 ○教育委員会及び学校が、学校のカリキュラムにバスケットボールを積極的に取り入れて、競技人口の底辺の拡大に努める。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

| | |
|---|--|
| 政策1(10)認め合い支え合う社会づくり | 提案11 外国人の子どもの学習の場の確保 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・個性や能力を発揮できる地域と思う市民の割合が伸びていない。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○日本語指導者及びボランティアが、外国人の子どもたちの学校の教科と、日本語を結びつけた学習の場を設ける。 ○教育委員会が、学校との連携を強化し、子どものときから、多くの外国人がともに暮らしているという意識を浸透させる。 ○行政(市)が、日本語指導者を養成する環境をつくる。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

| | |
|--|--|
| 政策1(10)認め合い支え合う社会づくり | 提案12 男女共同参画意識の啓発 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・個性や能力を発揮できる地域と思う市民の割合が伸びていない。 ・男女共同参画の意識が広く浸透していない。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○行政(市)及び市民が、男女共同参画推進都市として宣言する。 ○学校が、男女共同参画の副読本を使った学習を行う。 ○企業等が、職場で男女共同参画のキャンペーンを行う。 ○市民が、家庭で差別のない暮らしを普及させる。 ○行政(市)、市民、学校及び企業等が、これらを継続する。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

【市の対応】

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|--|
| ① 対応する予定（又は既に対応） 2 対応する方向で検討 ③ 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>市内の小中学校では、ふるさと学習等で、地域に伝わるささら踊りや番楽などの民俗芸能、ねぶながしなどの伝統行事を取り入れ、各保存会等の協力を得ながら身近な地域への理解を深めてきています。</p> <p>ただ、学校によっては学区内に民俗芸能等がない場合や、複数の民俗芸能等がある場合もあり、カリキュラムに取り入れにくいケースもあります。</p> <p>民俗芸能等は地域に密着した文化のため、このような事情がある学校では、他のテーマで地域学習を進めながら、民俗芸能等の学習が可能かどうか検討していきます。</p> <p>また、民俗芸能等の保存会で組織されている能代市民俗芸能連合会に対しては、公演や後継者育成を助成するため、民俗芸能等振興事業（598千円）として補助金を交付しています。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|--|
| ① 対応する予定（又は既に対応） ② 対応する方向で検討 3 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>現行の市の計画は平成24年度までですが、関係団体等と協議しながら、時期を前倒して新たな計画策定に着手したいと考えています。</p> <p>市では、能代カップ等各種大会への助成、スポ少によるミニバス大会の主催、フェスタ開催による指導者養成やジュニア等へのクリニックなどのソフト事業、公園等の屋外固定式リング管理などのハード事業を行ってきています。</p> <p>また、各関係団体・競技団体との連携を図りながら、各種大会の招致なども含めて積極的に事業展開を行っていますが、こうした取組を広く市民に周知していく必要があると考えられますので、さらに「バスケの街」をアピールしていくために、競技会やクリニックなどを集中的に開催する（例：バスケウィーク）などの工夫を検討していきます。</p> <p>市内の小学校の体育指導計画には、バスケが位置付けられており、3年生以上では年間10時間程度の授業を行って行っていますので、授業の際に外部指導者や教育専門監を活用し、バスケの魅力が広まるように各学校に働きかけていきます。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|---|
| ① 対応する予定（又は既に対応） 2 対応する方向で検討 3 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>市では、日本語学習ふれあい交流支援事業（1,633千円）として、日本語講座と日本語指導ボランティア養成講座を実施しています。</p> <p>講師は、日本語指導で全国的にも評価の高い、のしろ日本語学習会に依頼しており、能代の地域性に合わせた指導をしていただいています。</p> <p>受講生の中から日本語検定の合格者や運転免許の取得者が出ており、外国人が地域社会で生きていくための自信につながっていると考えられます。</p> <p>日本語講座の中では、日本語指導者及びボランティアが、子どもたちの学校の宿題の指導も行っています。</p> <p>また、学校生活サポート事業（2,335千円）により、日本語指導者を淳西小に2人、二ツ井小に1人配置し、2校で4人の外国人の子どもたちが、安心して学校生活を送れるように日本語の指導を行っています。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|--|
| ① 対応する予定（又は既に対応） 2 対応する方向で検討 3 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>市では、男女共同参画社会推進事業（1,039千円）において、平成22年度に男女共同参画宣言をする予定で準備を進めており、現在内閣府に記念講演会についての共催を申請しています。</p> <p>学校では、「みんなイキイキ（小5向け）」、「みんなイキイキ～一人の人間として～（中1向け）」の副読本を活用し、男女共同参画の大切さについての学習を行っています。</p> <p>また、企業等での推進のため、県と連携して「男女イキイキ職場宣言」の取組を進めており、能代市では、10事業所が宣言をしています。</p> <p>家庭や地域においては、性別による差別がなく暮らせるよう、講座やキャンペーン等を通じて意識啓発を行っています。</p> <p>市民の様々な活動に男女共同参画の視点を浸透していくため、市民活動支援センター内に男女共同参画活動支援コーナーを併設しています。</p> |

| | |
|---|---|
| 政策2(1)環境を核とした活力ある産業創出 2(2)雇用を産み出す企業立地 2(3)力強く持続する農業 | 提案13 白神微生物や米粉などを利用した商品開発 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・若い人の働く場がなく、人口減少につながっている。 ・企業誘致は難しい状況にある。 ・地元の企業も衰退している。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○農家、農協及び新たな取組を行う団体が、白神微生物や米粉など、地元の素材を利用した今ある商品を育てる。 ○企業が、地元の農産物の加工食品の開発と起業を行う。 ○行政(市)が、これらの販路拡大のための仕組みづくりやマーケティングの支援、人的支援を行う。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

| | |
|--|--|
| 政策2(1)環境を核とした活力ある産業創出 | 提案14 新たな雇用を生み出す環境産業の事業化 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・能代港の利用が落ち込んでいる。 ・環境関連の企業が稼働・新設されている。 ・市民のリサイクル活動が浸透してきている。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○企業、大学、木材高度加工研究所及び行政(市・県・国)が、連携して、環境産業に関する気運を盛り上げ、能代港の積極的な活用を図る。 ○市民、企業及び行政(市・県・国)が、連携して、市民や各種団体が行っているリサイクル活動などを活用して、新たな雇用を生み出す環境産業の事業化に取り組む。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

| | |
|---|--|
| 2(2)雇用を産み出す企業立地 | 提案15 官民をあげた緊急雇用対策の組織化 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・若い人の働く場がなく、人口減少につながっている。 ・企業誘致は難しい状況にある。 ・地元の企業も衰退している。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○行政(市・県(出先機関)・国(ハローワーク))、雇用開発協会、商工会議所・商工会及び金融機関等が、地域の緊急雇用対策を推進するための組織をつくる。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

| | |
|---|--|
| 政策2(3)力強く持続する農業 | 提案16 新たな雇用を生み出す農業の法人化 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・農家の高齢化が進み、担い手が不足している。 ・食への関心が高い。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○農家、行政(市)及び企業が、農業の法人化など、みんなが協力して行える、新たな雇用を生み出す農業に取り組む。 ○農家、行政(市)及び企業が、地産地消をさらに進め、白神ブランドを利用して、農業収入の安定化を図る。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

【市の対応】

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|--|--|
| <p>① 対応する予定（又は既に対応）</p> <p>2 対応する方向で検討</p> <p>3 対応の課題等を研究</p> <p>4 対応は当面困難</p> | <p>市では、白神微生物を利用した産業振興について調査・研究するため、関係団体等で構成する白神微生物利活用研究会を設置しています。研究会では、これまで、白神微生物を長ネギ、山ウドの加工品、堆肥促進剤へ利用する方法や事業化について検討を重ねてきており、平成22年度では、バイオマスタウン構想推進事業（2,174千円）の中で、研究会の成果を事業化したい事業者の募集も検討することとしています。</p> <p>また、関連する事業としては、平成22年度から、起業支援事業（3,030千円）、新商品開発・新規分野参入支援事業（2,000千円）を実施し、起業者や新たな事業に取り組む事業者を支援するほか、チャレンジショップ事業（2,235千円）により、起業希望者に無料で貸し出すための店舗を設置し、起業しやすい環境を整えていくことにしています。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|--|---|
| <p>① 対応する予定（又は既に対応）</p> <p>2 対応する方向で検討</p> <p>3 対応の課題等を研究</p> <p>4 対応は当面困難</p> | <p>市では、能代港の利活用促進により地域振興を図るため、平成20年度に港湾利活用地域振興基金を設置して、20年度からシンポジウムの開催やポートセールス等を継続して行ってきたり、21年度は能代港循環資源取扱支援施設の整備を行いました。22年度の港湾利活用地域振興基金事業（2,839千円）では、能代港の利用促進に向けたビジョン作成等を行うことにしています。</p> <p>また、産学官で構成する「能代市の企業立地を考える会」において、環境・エネルギー関連企業の誘致についての提言がありましたので、その手法等について関係者による話し合いを進めています。</p> <p>能代港の利活用促進には、行政を含む関係団体や関係企業で構成する能代港湾振興会とそのリサイクルポート推進部会を中心に取り組みながら、リサイクル関連産業の創出を進めていきます。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|--|---|
| <p>① 対応する予定（又は既に対応）</p> <p>2 対応する方向で検討</p> <p>3 対応の課題等を研究</p> <p>4 対応は当面困難</p> | <p>厳しい雇用状況に能代山本地域一体で対応するため、県山本地域振興局を中心に、ハローワーク、行政、商工会議所・商工会、信用保証協会で構成する経済雇用対策連絡会議を平成21年度に設置し、情報の共有化を図っています。</p> <p>また、平成22年度から拡充するデュアルシステム事業（810千円）は、商工会議所、ハローワーク、学校、企業団体等で構成する運営委員会が主体となり、就職希望の高校生が、地元企業での職業実習を通じて、ビジネスの基礎や地域企業の現状、社会人のマナー等を学ぶ機会を設けるもので、受入企業の増加・多様化に向け新たに予算を設けました。</p> <p>その他、地域雇用総合対策事業（16,382千円）の中で、雇用相談員を配置し、企業訪問による経営状況・雇用状況の調査や、就職希望者の雇用相談に対応するとともに、求職者や新卒者のスキルアップを目的とするビジネスマナーセミナーやITセミナーの開催、地元企業と就職希望者のマッチングを目的に合同就職面接会の開催等を行うことにしています。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|--|---|
| <p>① 対応する予定（又は既に対応）</p> <p>2 対応する方向で検討</p> <p>3 対応の課題等を研究</p> <p>4 対応は当面困難</p> | <p>農業の法人化に関心のある地域や任意組織に対しては、県と連携して随時説明会を行っています。</p> <p>米については、ブランド米確立支援事業（2,302千円）で松山地区をモデル地区としてブランド化を模索しており、今後地区を拡大していくことで、白神ブランド化を図っていきたいと考えています。</p> <p>野菜等については、JAが「地域団体商標制度」に取り組んでおり、すでに「白神山うど」が商標登録されています。また、「白神（長）ねぎ」「白神みょうが」を申請中です。</p> <p>地産地消については、食育推進事業（320千円）により、地産地消を含め食育の取組を進めています。</p> <p>なお、地産地消推進の一環として、地産地消協力店の認証を行っており、認証店は現在34店舗となっています。</p> |

| | |
|---|---|
| 政策2(4)山・川を生かす林業・木材産業・水産業 | 提案17 現地加工・集材システムの構築と木材の有効活用 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・林業・木材産業の政策分野が全般的に不調である。 ・間伐材が有効利用されていない。 ・山の手入れがされていない。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○森林組合・木材高度加工研究所等の団体、工務店・設計事務所、行政（市・県・国）が、連携して、現地加工システムと集材システムをつくり、木材をバイオマス・バイオトイレ・住宅の内装材へ有効利用して、森林の保全と育林につなげる。 ○森林組合・木材高度加工研究所等の団体、工務店・設計事務所、行政（市・県・国）が、連携して、秋田スギに付加価値を付ける。 ○森林組合・木材高度加工研究所等の団体、工務店・設計事務所、行政（市・県・国）が、連携して、スギの良さをPRする。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

| | |
|---|--|
| 政策2(5)まちのにぎわいをつくり出す商業 | 提案18 空き店舗を利用した直売所設置と中心部への駐車場設置 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗の利用が進んでいない。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○生産者、行政（市）及び家主が、中心部の空き店舗に、漬け物などの飲食もできる、農産物の直売所を定期的に開く。 ○生産者、行政（市）及び家主が、中心部に、駐車場を設置する。 ○生産者、行政（市）及び家主が、これらを調整するコーディネーターを置く。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

| | |
|---|---|
| 政策2(6)豊かな自然とその恵みを生かす観光 | 提案19 体験型観光の提供とPR |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・自然や郷土料理はあるが、市民の意識が低い。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○観光協会及び飲食業者が、地元の食材を使って郷土料理を提供する。 ○観光協会及び飲食業者が、それを、民泊や各種イベントで売り込む。 ○観光協会及び飲食業者が、食べ物、建物、歴史・文化、伝統工芸などの観光マップを作成する。 ○民泊受入関係者が、連携して、修学旅行を誘致し体験学習を提供する。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

| | |
|--|--|
| 政策3(1)安全な暮らしを守る防災・防犯体制 | 提案20 消防団員を確保する環境づくり |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・消防団員が確保されていない。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○地域住民及び事業所が、消防団員を確保するための協力体制をとる。 ○行政（市・県・国）が、消防団をPRする一環として、体験制度を設けるとともに、消防団協力事業所の報償金制度や入札時の点数加点制度など、事業所の優遇制度を設ける。 ○地域住民、事業所及び行政（市・県・国）が、消防団に入団しやすい魅力ある環境づくりの一環として、期間や活動を限定できる入団制度を設ける。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

【市の対応】

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|--|---|
| <p>① 対応する予定（又は既に対応）</p> <p>② 対応する方向で検討</p> <p>③ 対応の課題等を研究</p> <p>4 対応は当面困難</p> | <p>間伐材の有効利用については、採算性が大きな課題であり、現地加工や集材のシステムも方策の一つと考えられますので、関係団体等と情報交換を行いながら、中長期的な視点で研究を進めていきます。</p> <p>市では、関連する事業として、木材資源利活用促進事業（12,323千円）に取り組んでおり、間伐材や林地残材を搬出・回収し、バイオマス燃料として活用しながら、事業ベースの可能性を模索しているほか、バイオマスタウン構想推進事業（2,174千円）においては、関係団体等で構成するバイオマス事業推進協議会を設置し、林地残材活用の検討も行っています。</p> <p>木造建築の生産から製品販売まで対応するシステムの確立を図るため、秋田スギ販路拡大システム事業（12,953千円）にも引き続き取り組んでいきます。</p> <p>また、能代市を含む米代川流域の関係機関で構成する米代川流域林業活性化センターにおいて、首都圏で開催される住宅関係の展示会への出展、秋田スギを中心とした地域産材のPR用パンフレットの作成・配布等を行っています。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|--|---|
| <p>① 対応する予定（又は既に対応）</p> <p>② 対応する方向で検討</p> <p>3 対応の課題等を研究</p> <p>4 対応は当面困難</p> | <p>市の中心部の直売所は、市民体育館前のふれあい朝市、上町の常盤ときめき隊の朝市が定期開催されているほか、平成21年11月からは、ねぎっこ村（河戸川地区）の支店が市民プラザ内に常設されましたので、市では、こうした取組について、広報紙等を通じて市民にPRしてまいります。関連する事業としては、平成22年度から実施するチャレンジショップ事業（2,235千円）において、飲食や商品販売等を試行するための店舗を起業者等に貸し出すことにしています。</p> <p>中心部への駐車場の確保は、中心市街地の活性化を推進する上でも重要な課題であると考えており、チャレンジショップ事業においても、必要な駐車場を設置することとしています。街なかの賑わいを創出するため、民間等で公共的な駐車場整備が検討される際には、行政としての協力を検討したいと考えています。また、中心市街地活性化推進事業（4,045千円）の中で、平成22年度から中心市街地活性化室を畠町に置いて様々な取組を行うことにしており、その機能の一つとして空き店舗利用のコーディネートについても検討してまいります。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|--|---|
| <p>① 対応する予定（又は既に対応）</p> <p>2 対応する方向で検討</p> <p>3 対応の課題等を研究</p> <p>4 対応は当面困難</p> | <p>能代観光協会において、地元の食材を使った創作料理やふるさと料理などを作る人を「食彩人」として認定し、能代の食をPRしているほか、店舗をもつプロの食彩人が、観光客向けのおもてなしメニューを開発し提供しています。</p> <p>また、東北新幹線全線開業に合わせ、滞在型の観光客増加を図るために市内16団体で設立した「でらっとのしろ観光キャンペーン実行委員会（市の滞在型観光推進事業で補助（1,245千円）」）において、既存の体験メニューやまち歩き等を検討・実施するとともに、首都圏等でPR活動を行うことにしています。</p> <p>市では、平成21年度に体験メニューパンフレットを作成したほか、2年に1回のペースで観光パンフレットを作成していますので、関係団体等と協議しながら、魅力ある紙面づくりに努めていきます。</p> <p>また、グリーンツーリズム推進事業（350千円）において、農家民泊等による修学旅行等の受け入れを進めるため、能代いなか体験推進協議会が設立されていますので、受入農家等の充実に努めながら、誘致活動に取り組んでいきます。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|--|--|
| <p>① 対応する予定（又は既に対応）</p> <p>② 対応する方向で検討</p> <p>③ 対応の課題等を研究</p> <p>4 対応は当面困難</p> | <p>市では、消防団員の確保と活動しやすい環境づくり事業（730千円）の中で、現在29人に消防団員確保推進員を委嘱しており、推薦による3人の入団実績があります。また、消防団協力事業所表示制度を設けており、現在13事業所を認定しているほか、消防団協力事業所報償金を設け、事業主へ報償金を支給しています。このほか、広報紙等での団員募集や活動紹介、自治会・町内会への協力依頼、成人式での募集チラシ配布、事業主への協力依頼等も行っています。</p> <p>体験制度の提案については、体験メニュー等に十分な検討が必要と考えられますので、消防署の協力を得ながら検討してまいります。入札時の点数加点制度の提案については、現行制度では総合評価方式等が導入されていないため、今後、入札制度の見直しがあれば検討したいと考えています。期間・活動限定の入団制度の提案については、先に実施した機能別団員等に関する分団意向調査の結果を踏まえ、現行の基本団員の理解を得ながら、特定業務を行う機能別団員の設置について、団員の任用資格の緩和とあわせて検討してまいります。</p> |

| | |
|---|--|
| 政策3(1) 安全な暮らしを守る防災・防犯体制 | 提案21 災害に備える市民意識の啓発 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| ・防災訓練への参加など、災害に備える市民の関心は高まっているが、地域などによって温度差がある。 | ○自治会・町内会が、地域ごとの小規模の防災訓練、普段からの声かけ運動、防災を話し合う集会を行う。 ○自治会・町内会、各種団体、市民、行政（市・県・国）及び事業所が、住んでいる所の危険箇所を点検する。 |
| (……ので、) | (……が、……ことを提案する。) |

| | |
|------------------------------|---|
| 政策3(2) 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク | 提案22 利用者ニーズに合った交通手段の確保 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| ・公共バスの利用者が少ない。 | ○バス会社・タクシー会社、市民、病院、大型店及び商店会が、乗合タクシー（デマンドバス）を研究する。 ○行政（市）が、バス利用者の行き先、目的、ルートなどを確認するため、アンケート調査を実施する。 ○大型店、商店会及び病院が、ショッピングや通院等の目的に応じたルートを、バス会社・タクシー会社に委託して開発する。 |
| (……ので、) | (……が、……ことを提案する。) |

| | |
|---|---|
| 政策3(2) 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク | 提案23 地域住民による除排雪の協力体制づくり |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| ・除排雪などで協力し合う体制があると思う市民の割合は伸びているが、独居老人や高齢者・障害者世帯の除排雪が課題となっている。 | ○自治会・町内会、ボランティアグループ、社会福祉協議会、学校、PTA及び行政（市）が、連携して、中高生のボランティアや有償のボランティアを生かせる仕組みづくりをする。 ○自治会・町内会、民間業者及び行政（市）が、排雪場所の確保と清掃を行う。 ○自治会・町内会及び行政（市）が、排雪に利用できる空き地の所有者を登録する。 |
| (……ので、) | (……が、……ことを提案する。) |

| | |
|--|--|
| 政策3(5) 安心でき健康を保てる医療体制 | 提案24 医療を守る市民運動の展開 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| ・コンビニ受診が多い。 ・勤務医が不足している。 ・救急医療体制が疲弊している。 | ○患者及び市民が、医師を含む、医療を守る市民運動を展開し、市民の意識改革運動をする。 ○行政（市）が、その啓発を行う。 |
| (……ので、) | (……が、……ことを提案する。) |

【市の対応】

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|--|
| ① 対応する予定（又は既に対応） ② 対応する方向で検討 ③ 対応の課題等を研究 ④ 対応は当面困難 | <p>市では、市民や団体等の防災意識を高めるため、広報紙や出前講座などにより啓発に努めていきます。</p> <p>また、平成22年度から、災害時要援護者避難支援プラン等支援事業（11,426千円）により、避難活動に支援が必要な方についての個別の避難支援計画を策定していくことにしていますので、策定作業を通じて、自治会・町内会、民生児童委員、社会福祉協議会等と連携しながら、災害に備えた訓練や危険箇所の点検、平常時からの声かけ運動や集会など、地域のネットワークづくりにつなげていきたいと考えています。</p> <p>なお、自主的に防災訓練や防災マップ作成等に既に取り組まれている自治会・町内会等もありますので、機会をとらえて他の自治会・町内会等に情報提供をしていくとともに、自主的な取組を進める上で、必要があれば市としても協力していきたいと考えています。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|--|
| ① 対応する予定（又は既に対応） ② 対応する方向で検討 ③ 対応の課題等を研究 ④ 対応は当面困難 | <p>市では、平成21年度に、バスの利用状況等を把握するためのアンケート調査と乗降調査を実施し、秋田大学に調査結果の分析を委託しています。</p> <p>その結果を踏まえて、平成22年度に、地域公共交通活性化事業（3,342千円）の中で、国、県、警察、商工会議所、バス事業者、利用者等の関係者22人で構成する地域公共交通会議において協議し、市の交通計画の基本となる地域公共交通活性化基本計画を策定することにしています。</p> <p>この計画では、地域ごとに、路線、運行頻度、乗降施設、車両など、地域の実情に合った運行形態を検討することにしており、平成23年度から具体的な事業に着手する予定です。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|--|
| ① 対応する予定（又は既に対応） ② 対応する方向で検討 ③ 対応の課題等を研究 ④ 対応は当面困難 | <p>災害時要援護者避難支援プラン等支援事業（11,426千円）の中で、冬期間における要援護者に対する地域の見守り体制構築を支援していくとともに、自治会・町内会の取組、社会福祉協議会のボランティアセンター、シルバー人材センターを活用した軽度生活援助事業（8,185千円）などの既存の仕組みの中に、有償ボランティア等をどのように加えていくことができるのか、今後の課題として研究していきます。</p> <p>排雪場所については、市では大規模な排雪地を9か所指定しているほか、身近な公園や緑地も開放しています。その他の排雪に利用できる空き地については、土地所有者の承諾があれば、自治会・町内会と市、又は除雪委託事業者が、地元と協働で維持管理することも考えられますので、地域の事情に精通する自治会・町内会で土地所有者の了解を得ることができれば、市への情報提供をお願いしたいと思えます。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|--|
| ① 対応する予定（又は既に対応） ② 対応する方向で検討 ③ 対応の課題等を研究 ④ 対応は当面困難 | <p>平成21年度に母親有志による「産科小児科を守る会」の立ち上げがありましたので、市では乳幼児健診等でそのPRを行っています。</p> |

| | |
|---|---|
| 政策3(5) 安心でき健康を保てる医療体制 | 提案25 病院と診療所の連携促進 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・コンビニ受診が多い。 ・勤務医が不足している。 ・救急医療体制が疲弊している。 ・看護師、薬剤師が不足している。 ・ふるさと出産ができる体制を維持していく必要がある。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○病院、診療所及び医療技術者が、勤務医不足を補うための連携を促進する。 ○行政（市）が、その啓発を行う。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

| | |
|--|---|
| 政策3(5) 安心でき健康を保てる医療体制 | 提案26 お薬手帳の利用促進 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・薬の重複による薬害防止が課題となっている。 ・緊急時、医師に薬の服用を的確に伝える必要がある。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○病院、診療所、薬局及び患者が、お薬手帳の利用を促進する。 ○行政（市）が、その啓発を行う。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

| | |
|--|---|
| 政策3(6) 不安のない生活を支える社会保障制度 | 提案27 よろず相談窓口の設置 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・介護・医療に関する情報が多様化、複雑化している。 ・介護保険事業の適切な運営を図る必要がある。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○行政（市）が、介護・医療・福祉などに関する「よろず相談窓口」を設置する。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

| | |
|--|--|
| 政策3(7) 効率的で住民サービスに資する行財政基盤 | 提案28 市民参画による行財政改革の推進と情報提供 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・景気の後退により、厳しい財政状況が続くと想定される。 <p>(……ので、)</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○行政（市）が、市民の参画を得ながら、行財政改革の推進と情報提供を行う。 <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

【市の対応】

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|---|
| ① 対応する予定（又は既に対応） 2 対応する方向で検討 3 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>市内の産科については、分娩取扱い病院と妊婦健診実施診療所との連携調整がなされており、市ではその周知を行っています。</p> <p>産科・小児科の医師不足については、市だけで対応するのは難しい課題ですので、市では継続して国・県へ要望書を提出していきます。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|---|
| ① 対応する予定（又は既に対応） 2 対応する方向で検討 3 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>薬剤師会等からの活用方法についての情報をもとに、市では広報紙等によりPRを行っています。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|--|
| ① 対応する予定（又は既に対応） ② 対応する方向で検討 3 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>能代地域では地域包括支援センターの総合相談窓口を平成22年度から市役所本庁に設置しますので、「よろず相談窓口」に近い機能を果たすことができると考えています。</p> <p>ただし、介護・医療・福祉の相談は多岐にわたり、それぞれ専門的な知識が必要ですので、相談を受けた後どのように各分野の専門家と連携をとっていけるかが重要であり、そうしたネットワークづくりを進めていきたいと考えています。</p> |

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|--|
| ① 対応する予定（又は既に対応） ② 対応する方向で検討 3 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>行財政改革に関する情報提供については、行財政改革大綱や関係する各種計画を公表しているほか、毎年、この大綱に定めた実施項目の進捗状況等を取りまとめ、公表を行っています。今後は、さらに分かりやすい情報提供の手法について検討していきます。</p> <p>市民の参画を得た行財政改革の推進については、現在、市民8人を委員とする行財政改革推進委員会を設置し、意見を伺いながら行財政改革に取り組んでいますが、さらに多くの市民の参画を得ることは、行財政改革のさらなる推進に有効と考えますので、その手法を検討していきます。</p> <p>なお、市民の参画により市の事業を見直す「事業仕分け」の手法についても、今後研究することとしています。</p> |

| | |
|--|---|
| 政策共通 | 提案29 イベント全般の日程調整の工夫 |
| 提案に至った現状と評価 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・大きなイベントと学校行事が重なることがあるなど、地域の活性化の機会を活かしきれていない。 <p>(……ので、)</p> | <p>○行政（市）及び学校等が、イベント全般の日程調整の仕方を工夫し、情報共有を図る。</p> <p>(……が、……ことを提案する。)</p> |

2 その他

| | |
|--|--|
| 政策3(5) 安心でき健康を保てる医療体制 | 提案30 指標No.77を「お薬手帳を持っている市民の割合」に変更 |
| 提案に至った理由 | 提案の内容 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ薬局の定義が明確でない。 ・かかりつけ薬局による薬の服用管理には限界がある。 <p>(……ので、)</p> | <p>○市民意識調査の指標項目「身近なかかりつけ薬局を持っている市民の割合」を「お薬手帳を持っている市民の割合」に変更する。</p> <p>(……ことを提案する。)</p> |

【市の対応】

| 実施計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|---|
| 1 対応する予定（又は既に対応） ② 対応する方向で検討 3 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>平成22年3月から、市のホームページをリニューアルし、イベントカレンダー機能が加わりましたので、市主催等の大きなイベントについては、日程が決まった段階で表示するなど、日程が確認しやすい環境となるよう努めていきます。</p> <p>あわせて庁内のグループウェアについても、職員同士が情報共有できるスケジュール機能が加わりましたので、活用を図っていきたいと考えています。</p> <p>学校行事については、学校ごとに各学校の事情の中で前年度末までに年間計画が決まるため、大きなイベントが予定されていても、事前に調整することが難しい場合もありますが、イベント全般の日程や内容について、各学校に周知していきます。</p> |

【市の対応】

| 基本計画期間中（-H24）の市の対応 | 対応の内容（又は理由） |
|---|--|
| ① 対応する予定（又は既に対応） 2 対応する方向で検討 3 対応の課題等を研究 4 対応は当面困難 | <p>市民意識調査の項目に「お薬手帳を持っている市民の割合」を追加し、後期基本計画策定までの間は参考指標として調査していく予定です。</p> <p>この項目を後期基本計画の指標とするかどうかについては、その策定段階で検討することになります。</p> <p>なお、かかりつけ医とかかりつけ薬局の定義が明確でないとの意見がありましたので、市民意識調査に注釈を入れるなどの工夫をします。</p> |